

自動車破損事故に係る損害賠償額の専決処分について

【その 1】

- | | |
|----------|--|
| 1 発生日時 | 令和 6 年 5 月 14 日（火）午後 2 時 10 分頃 |
| 2 発生場所 | 八戸市轟木小学校 職員駐車場 |
| 3 事故の概要 | 派遣用務員が、除草作業を終え、エンジンをかけた状態の草刈り機を手押しで移動していたところ、草刈り機の刈刃に巻き込まれた木片が飛び、駐車中の車両に接触し、運転席側フロントドアを損傷した。 |
| 4 損害賠償額 | 93,404 円（全国市長会学校災害賠償補償保険より同額給付） |
| 5 専決処分月日 | 令和 6 年 7 月 29 日（月）処分第 22 号 |

【その 2】

- | | |
|----------|--|
| 1 発生日時 | 令和 5 年 10 月 20 日（金）午後 3 時 00 分頃 |
| 2 発生場所 | 八戸市立白銀中学校 職員玄関前 |
| 3 事故の概要 | 派遣用務員が、職員玄関前の木の剪定作業を行っていたところ、落下した木の枝が駐車中の車両後部に接触し、車体及びワイパーを損傷した。 |
| 4 損害賠償額 | 235,120 円（全国市長会学校災害賠償補償保険より同額給付） |
| 5 専決処分月日 | 令和 6 年 8 月 9 日（金）処分第 25 号 |

令和 6 年度八戸市青少年海外派遣交流事業 アメリカ班（第 2 次）派遣について

1 ニューカレドニアの代替訪問地について

ニューカレドニアにおける暴動の影響や不安定な情勢など、不透明な要素を拭えない状況（現在も外務省危険レベル 2「不要不急の渡航中止」）であり、生徒を安全・安心に現地へ派遣することが難しいことから、派遣先をアメリカ合衆国へ変更することとし、アメリカ班（第 2 次）として派遣を実施する。

2 派遣概要について

- ・派遣先 アメリカ合衆国（フェデラルウェイ市、ポートランド市）
- ・派遣期間 令和 6 年 9 月 21 日（土）から 9 月 29 日（日）までの 8 泊 9 日
- ・内 容 教育交流、市長・教育長表敬、ホームステイなど

3 スケジュールについて

内 容	時 期
1) 第 1 回事前研修（委嘱状交付式、結団式ほか）	8 月 24 日（土）
2) 第 2 回事前研修（班活動ほか）	9 月 10 日（火）
3) 現地派遣	9 月 21 日（土）～9 月 29 日（日）
4) 第 1 回事後研修	11 月 2 日（土）
5) 第 2 回事後研修	11 月 9 日（土）
6) 第 3 回事後研修（報告会）	11 月 16 日（土）

※上記日程については、今後の事情・状況により変更となる場合がある。

4. 派遣団員について

団 長	薦 川 誠（長者中学校 校長）
特別団員	市川 達弘（小中野中学校 教諭）
	福土 尚江（東中学校 教諭）
	宮武 重史（教育指導課 主幹）
一般団員	市内中学 2 年生 ※

※アメリカ班（第 2 次）の一般団員は、ニューカレドニア班の一般団員として決定していた 13 名のうち、改めて意思確認をした上で参加を承諾した生徒とする。

公民館における第三者の著作物の無許諾での使用に係る
損害賠償額の専決処分について

- | | |
|-------------|---|
| 1 事 案 の 概 要 | 公民館が令和 5 年 1 月 30 日に発行した公民館だよりにより第三者が作成したイラストを使用の許諾を得ることなく使用していたほか、市ホームページに掲載していたことについて、損害賠償請求があったもの。 |
| 2 損 害 賠 償 額 | 110,000 円
※全国市長会市民総合賠償補償保険にて対応。 |
| 3 専決処分月日 | 令和 6 年 7 月 31 日（水）処分第 23 号 |
| 4 合意書締結日 | 令和 6 年 8 月 1 日（木） |
| 5 再 発 防 止 策 | イラスト出典元の事前確認の徹底、著作権制度に係る研修の受講により、著作物の適正な利用及び職員の意識向上に努める。 |

「青少年のための科学の祭典 2024」八戸大会の開催報告について

平成8年度から継続開催し、今年で28回目となる「青少年のための科学の祭典 2024」八戸大会を開催しましたので、報告いたします。

- 1 事業名 「青少年のための科学の祭典 2024」八戸大会
主催 「青少年のための科学の祭典2024」八戸大会実行委員会
公益財団法人日本科学技術振興財団
八戸市、八戸市教育委員会
後援 文部科学省、青森県教育委員会 他 全38機関・団体
- 2 ねらい 多くの青少年に、科学のおもしろさや不思議さを体験してもらい、科学に対する興味・関心を高める。
- 3 開催日時 8月10日（土） 9:45 ～ 16:00
8月11日（日） 9:00 ～ 15:00
- 4 開催内容 展示ブース及びワークショップ 全44を開設
- 5 来場者数 延べ 1,317人 （令和5年度 1,143人）
8月10日（土） 551人〔こども298人、保護者253人〕
8月11日（日） 766人〔こども382人、保護者384人〕
- 6 スタッフ数 延べ 493人〔演示講師266人 ボランティア191人 実行委員等36人〕
- 7 アンケートから
 - ・実際に作ったり、触ったりできたので楽しかった。
 - ・学校や家で、できないことができて良かった。
 - ・仕組みについての説明がわかりやすかった。
 - ・いろいろな実験がたくさんあったので、楽しかった。

「第14回八戸市 図書館を使った調べる学習コンクール (八戸市立図書館150周年記念)」の開催について

1. 目 的

学校図書館・公共図書館の資料をはじめ、様々な情報を活用した「調べる学習」を通して、児童・生徒の「自ら考え、判断し、表現する力」を養うとともに、図書館のより一層の利用促進を図る。

2. 募集対象

八戸市内在住または在学の小・中学生

3. 募集期間

9月1日(日)～10月6日(日)

4. 募集作品

- ・学校図書館や公共図書館を使って調べ、まとめた作品。
- ・身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなどテーマは自由。
- ・「見る」「聞く」などの体験や実地調査なども取り入れながら、どのように調べたのか、その結果何がわかったかをまとめたもの。
- ・50ページ以内(小学生B4サイズまで、中学生A4サイズまで)

5. 各 賞

最優秀賞、市立図書館150周年記念特別賞、優秀賞、優良賞、佳作 各若干名

※入賞者へ賞状と図書カード、全員に参加賞

※上位作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクールへ出品

6. 周知方法

- ・小・中学校へポスター1部及び学級数分のチラシを配布
- ・広報はちのへ、報道機関への投げ込み、図書館内及び市内公共施設における掲示、図書館ホームページ、図書館公式X 他

7. 今後の予定

9月1日～10月6日	作品募集
10月中・下旬	第1次審査会、最終審査会
11月30日	入賞者表彰式